

南部シルバー だより

公益社団法人 南部広域シルバー人材センター

第57号

令和4年2月17日発行

本所 〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺170
電話(0859)66-4011 FAX66-5330

伯耆支所 〒689-4201
西伯郡伯耆町溝口688-7(溝口駅舎内)
電話(0859)63-0222 FAX63-0223

業務時間 8:30~17:15
(休業日) 土・日・祝日



様々な仕事をこなす シルバー会員

写真はシルバー人材センター会員の、就業の様子ほんの一部です。シルバー会員は幅広い仕事をこなします。令和3年度の実績では、93種類の仕事を受注しています。シルバー会員は、これまでの人生の経験を土台に、お客様からのさまざまな要望に応じて、真剣に仕事をこなします。

もくじ

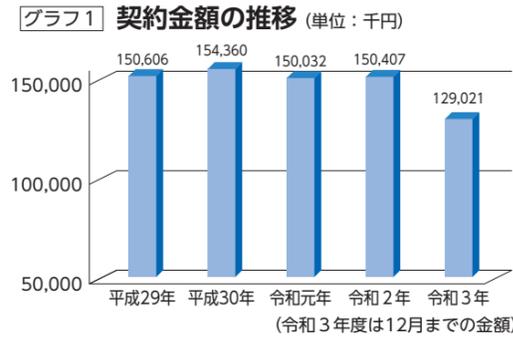
| | |
|----------------|-------|
| 令和3年度事業実績見込み | 2 p |
| 伯耆町長・南部町長ごあいさつ | 3 p |
| お客様の声 | 4、5 p |
| 会員紹介 | 6 p |
| 奉仕作業のようす | 7 p |
| お仕事、ホームページ紹介 | 8 p |

令和3年度事業実績見込み、 会員数の状況

契約額は2～3%増の見込み、会員減少に一定の歯止め

令和3年度契約額見込みは前年より 微増の見込み 県下3位の額

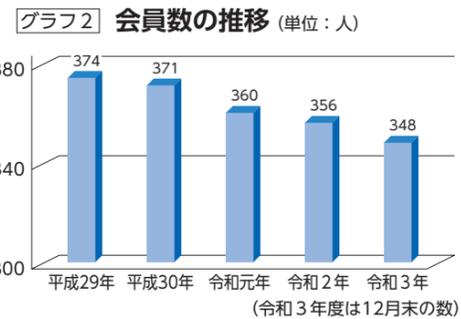
グラフ1は、南部広域シルバー人材センター（以下「本センター」という。）の過去5年間の契約金額です。（令和3年度は12月末までの額）いずれも年間1億5千万円以上を維持しています。令和3年度も、対前年比で2～3%の増額を見込んでいます。ちなみに支出もほぼ同額です。契約金額は総額の約8割を占める請負就業と、約2割を占める派遣就業で構成されています。



理事、会員、職員が会員拡大活動 会員減少に歯止め

果樹の剪定、草刈、草取りなどの野外作業と障子・ふすま張り、家事援助などの室内作業などがあります。そのほか、珍しい就業としてはハチ駆除があります。

グラフ2は本センターの過去5年間の会員数の推移です。シルバー会員の減少は全国的な傾向です。原因としては、企業等の定年延長によりシルバー人材センターへの入会年齢が70歳前後になり、その影響で入会を希望する人も減少傾向という状況があります。加えて、平成25年あたりから退会者が入会者を上回っている状況も会員数減少に拍車をかける原因となっています。



派遣就業は、約50名の会員が企業での清掃や製造補助などの軽労働を行っています。

本センターの総契約金額は鳥取市シルバー、米子広域シルバーに次ぐ県下3位です。これは南部町、伯耆町にお住いの皆様のご理解と会員の努力のたまものにも他なりません。皆様にお礼を申し上げます。

全国の状況

コロナ禍の影響で 会員数、契約金額が減少

全国シルバー人材センター事業協会の報告によれば、令和2年度末時点で全国のセンター数は1335団体、会員数は69万8千人、契約金額は3036億円です。

対前年増減は、コロナ禍により会員数で2.4%、契約金額で5.6%の減となっています。上にも述べたとおり、本センターでは契約金額の減少はありませんが、全国的にはサービス業や飲食、観光、ビル清掃など多くの分野で稼働率が下がり、その影響でシルバーへの発注が減少しています。

シルバー入会動機は生きがい・社会参加が1位

全国のシルバー会員を対象とした入会動機の調査の上位4項目は次のとおりです。

- ① 生きがい・社会参加(31.9%)
- ② 健康維持・増進(29.2%)
- ③ 金銭的理由(19.0%)
- ④ 時間的余裕(12.6%)

これらはいずれも、60歳以降の人生に欠くことのできない要素です。本センターにも、入会してこれらの4つを獲得し、健康で楽しい人生を送る会員さんがたくさんいます。

幅広い年齢層の労働参加を 実践する シルバーの皆様に感謝と期待



南部シルバーだよりの発行おめでとうございます。皆様におかれましては希望に満ちた年を迎えられたもの

のと思っています。今年一年がコロナ禍から脱却し、新たな社会づくりに向けたスタートとなる年になることを期待しています。

3回目接種や飲み薬の実用化などが相まって出口にたどり着きたいと考えているところ。さて、先日、2020年版国勢調査の結果が公表となりました。総人口の減少はもろろんですが、それ以上に注目されたのが15～65歳の生産年齢人口の減少率で、5年前と比べて約14%

伯耆町長 森安 保

この傾向は今後も続くと考えられることから、デジタル化などで生産性を上げることに加えて幅広い年齢層の労働参加が必要になると思われま。働くことの大切さを、身をもって実践しておられるシルバー会員の皆様への感謝と期待を改めて感じるところです。どうかこれからも健康に留意され、ご活躍いただくことを期待しています。

人生の節目、冠婚葬祭を陰で支える シルバーに期待



シルバー人材センター会員の皆様にはご健勝で過ごしのこととお喜び申し上げます。

今年こそ、長かったコロナから脱却し希望に満ちた一年であって欲しいものです。

さて、人生の節目にとり行う行事を「冠婚葬祭」と言いますが、その最初の儀式「冠」は元服を意味し、現代の成人式を表します。

南部町長 陶山 清孝

今年の南部町成人式は天候にも恵まれ、会場の「とつとり花回廊」は冬晴れの大山をバックに、緊張感の中にも華やいだ成人式となりました。ご存知の通りこの花回廊は、シルバー会員の皆さんにお世話になり管理されています。成人した若者たちが、これからの冠婚

葬祭の節目に、何度もこの会場に足を運び、人生を振り返る場所にして欲しいと願った次第です。

このようにシルバー会員の皆様は、地域の人々の暮らしに密着した業務を手掛けていただいています。これからの安全に、そして健康に留意されご活躍いただきたいと願っております。本年が皆様にとって輝かしい年となりますようご祈念しご挨拶と致します。

ごあいさつ



南部広域シルバー人材センター 理事長 有馬 均

令和4年になり早や2月となりました。皆様にはご健勝で過ごしのこととお喜び申し上げます。

コロナ禍にあっても、南部広域シルバー人材センターの令和3年度の実績は、前年度よりやや向上することを予想しております。これは南部町・伯耆町・関係機関などのご支援とご指導をいただいた賜ものであります。心からお礼申し上げます。

また南部町・伯耆町にお住まいの皆様には、本センターをご愛顧いただき感謝いたしております。本年も、住民の皆様への信頼に応えるべく迅速で丁寧な仕事に心掛け皆様の暮らしを支えるなど社会貢献に努めます。

私たちが会員は、就業するにあたっては「安全を第一」に考え、現場での安全だけでなく現場への行き帰りも十分気を付けて「事故ゼロ」をめざしましょう。

現在もコロナは急拡大しております。私たちが会員は、高齢者です。コロナに「感染しない・させない」ために三密を避けるなどの予防マニュアルを愚直に遵守しましょう。

お客様の声

お客様の満足が 会員の励みに

シルバー人材センターには、お客様から様々な仕事のご依頼があります。シルバー会員は、それらの仕事を誠実にこなします。会員にとっては、お客様の満足が生きがいや励みとなります。今回も、シルバー人材センターをご利用いただいているお客様のご感想を紹介いたします。

一生懸命の仕事姿に感心

社会福祉法人伯耆の国
特別養護老人ホーム ゆうらく



お話をうかがった副施設長の田子さんと介護科長の嶋田さん。ゆうらく玄関で

副施設長の田子真由美さんに、施設やそこで働くシルバー会員の働きぶりについてお話をうかがいました。ゆうらくは南部町落合にあります。ベッド数100床、現在の職員数は83人です。

コロナ禍の現在、施設全体で感染予防の研修を繰り返し行い、感染症対策には徹底して取り組んでいます。ご家族様との面会も、地域交流スペースでの直接面会や窓越し面会、リモート面会など、地域の感染状況によって異なりますが、少しでも入居者様やご家族様に安心して会っていただけるよう対応

応じているところです。シルバー会員さんには施設内の清掃やゴミの片付けなどをお願いしています。清掃をしていただくシルバー会員さんは動きが機敏で、目配り・気配りが行き届き、一生懸命に仕事をされる様子にいつも感心と感謝をしています。

きれいになった畑で野菜作りが楽しみ



木や草が伸び放題の畑がきれいになりましたと西村さん

伯耆町 西村町子さん
ご依頼の内容や感想をお聞かせください。

住宅に隣接する畑の樹木や草が伸び放題となり、高齢の自分では始末が出来ないと思い、知人に相談したところ、シルバーさんを紹介して頂きました。

自分の希望をあれこれ話したところ、まずは樹木の剪定と処分、畑の草刈りと処分、土地の耕うんと整地、そして



またお願いしたいと深田さん

深田さんは大正13年生まれの97歳。このたび、明治の初

ごみの分別 助かりました

伯耆町 深田寿子さん

めに建てられた家にある用品の片付けを思い立ち、近所の知り合いの助けも借りて作業をしました。

しかし、可燃ごみと不燃ごみが混ざったり、木材に金具などが付いている不用品の分別にはことのほか苦戦。そこへゴミの処分を依頼されたシルバーの会員さんが到着。手際よく分別してもらい無事に処分場に運んでもらいました。「まだまだ家の中に処分するべき物がたくさんあるので、次回もお願いします」とのことでした。

最後に防草シート張りとしートの固定など、作業計画について親切に説明を受けました。

土地は、全部を防草シートで覆うのでなく、自分で耕作出来るぐらいの畑地は残してもらいました。まだやってもらいたいことがありますが、今年もまた相談にのって下さい。残った畑地の野菜づくりを楽しみにしています。

シルバー会員のていねいな清掃に感謝

伯耆町 植田正治写真美術館

館長の青井洋一さんにお話をうかがいました。

植田正治写真美術館は、境港市出身の世界的写真家、植田正治（1913～2000年）から寄贈された1万2000点の作品を収蔵、常設展示し、植田の芸術とプロフィールを紹介する美術館

で、平成7年9月に開館しました。

建物は、建築家高松伸氏の設計による鉄筋鉄骨コンクリート造地上3階建てで、4つの展示室と映像展示室、ミュージアムショップなどがあります。シルバーさんには冬期休館を除く3月

を除く3月

から11月までの9か月間、週2回、館内の清掃業務をしていただいています。平成9年1月からお世話になっており、今年で25年目となりました。展示写真にとってほこりは大敵ですが、いつも隅々までていねいに清掃していただいています。また、時には来館されたお客様からの質問にも対応して下さり、とても助かっております。



お話をうかがった館長の青井さん（左）とスタッフの野坂さん



今年で開館27年を迎える植田正治写真美術館

地域と多くの取引先に支えられた 会社の歴史

株式会社 トリーカ米子工場

南部町^{きたがた}北方にある株式会社 トリーカ米子工場。工場長の三谷さんにお話をうかがいました。

株式会社 トリーカは大阪に本社を置き、株式会社 ワコー



三谷工場長（左端）とスタッフのみなさん

ルのグループ企業として全国8事業所でインナーウェア全般を製造しています。

当社は1961年（昭和36年）3月、鳥取県第一号の誘致企業として旧名和町（現大



操業開始依頼、多くの地域雇用を維持してきた社屋

山町）で操業を開始し、昨年には創業60周年を迎えました。米子工場は、1998年（平成10年）に西伯工場と伯太工場が合併して現在の南部町北方に開設。以来23年間ランジェリーやニット、ショーツを生産しています。

シルバー人材センターの皆様には、工場内の清掃を日々行っていたくほか、年に数回敷地内の除草や植木の剪定など、幅広くお世話になりました。今年も助かっております。

会員紹介



このコーナーでは毎回、シルバー会員の皆さんに登場いただき、シルバーでの就業の様子やユニークなキャリア、趣味、特技などを紹介しています。今回も南部町、伯耆町のスーパーや病院、事業所の受付、家事援助などの就業をしている会員にお話をうかがいました。

スーパーでカットフルーツづくり

南部町 松浦ひとみさん



いつも笑顔の松浦さん。昨年入会して、南部町内のスーパーでフルーツのオードブルを作っています。お仕事のお話をうかがいました。

フルーツのカットからパック詰め、シール貼りまで一人でやります。カットも盛り付けも、美しく仕上げるのがポイントです。

最近は大だもの皮をむくのがめんどうだという人が増えて、スーパーでもカットフルーツがよく売れています。定年までは縫製業で働いていましたので、フルーツをカット

する仕事は初めて。最初はとても不安でした。ラッピングも慣れるまではむずかしいと感じました。勤務は朝7時から午前10時30分まで。朝早いのは平気です。で苦にはなりません。

仲良しコンビ 仕事も笑いも二倍のパワー

お二人は入会前からの仲良し。「シルバーは楽しくて人の役に立つから」が入会の動機。入会して半年の現在、仕事も笑いもバリバリの戦力（先輩会員談）。吉田さんは、「寝る前に、明日の仕事があることに感謝。朝起き

伯耆町 吉田 真利さん(左)、柳原 初枝さん



たらありがたやと思います」。柳原さんは、「シルバーに入ってから世界が変わりました。70歳になりましたが、高校を卒業して社会に出たときのようにです」。お二人ともいつまでもお元気で活躍を。

コロナ禍、病院で荷物の受渡し

南部町 船原 幸栄さん



船原さんは南部町にある西伯病院で入院患者さんの荷物の受け渡し業務に従事しています。

コロナ禍でご家族が直接病室に行くことができません。そのため、ロビーで船原さんが荷物を預かり、それを病棟のスタッフが受け取りに来ます。

午後2時から4時までの仕事ですが、取材の日もその2時間で25組の来院がありました。

最初はとても緊張したという船原さんですが、この日も、とても手際よく来院された方の対応をしていました。

来訪者対応、ゲート開閉

南部町 安達 隆夫さん



安達さんは、南部町内の工業団地にある企業の大きな駐車場の守衛所で来客の対応やゲートの開閉を担っています。

ここは、来訪者にとっては、会社の第一印象が決まる場所です。安達さんの定年までの仕事は自動車のデューラー勤務。腰が低く誠実な人柄を買われ、まさに適材適所の就業場所です。

昨年12月の取材日は研修期間中。「緊張します」と何度も真剣な面持ちでおっしゃっていたのが印象的でした。

奉仕活動

日ごろの技で地域に貢献

岸本、会見、溝口、西伯の四地区で実施

岸本地区

岸本老人福祉センター
岸本公民館



奉仕活動のようす

会見地区

天萬庁舎周辺



南部広域シルバー人材センターでは毎年、公共施設を対象に奉仕活動を行っています。奉仕活動は、シルバーにお仕事をご依頼いただく地域の皆様や町への感謝と、シルバー活動への理解を深めていただくために実施しているものです。

西伯地区

プラザ西伯



あめがき

まさかのま坂

伯耆支所長 天場 正実

菩提寺から年に2回発行される会報の中にこんな文言がありました。

世の中には、のぼり坂もあれば、くだり坂もある。そしてもう一つ、「まさかの坂」がある。

そのま坂が一昨年以降、私たちの前に立ちちはだかるなどとは誰も予想すらしていなかったことです。新型コロナウイルスが終息しないまま、更に変異株の恐怖に脅える昨今です。

私の身边では昨年の正月過ぎ、親族の夫婦の事故があり愕然としました。その同じ年

今頃、何処かで我々の応援も兼ねて、愛用のトランペットを吹いている事だろうと思います。

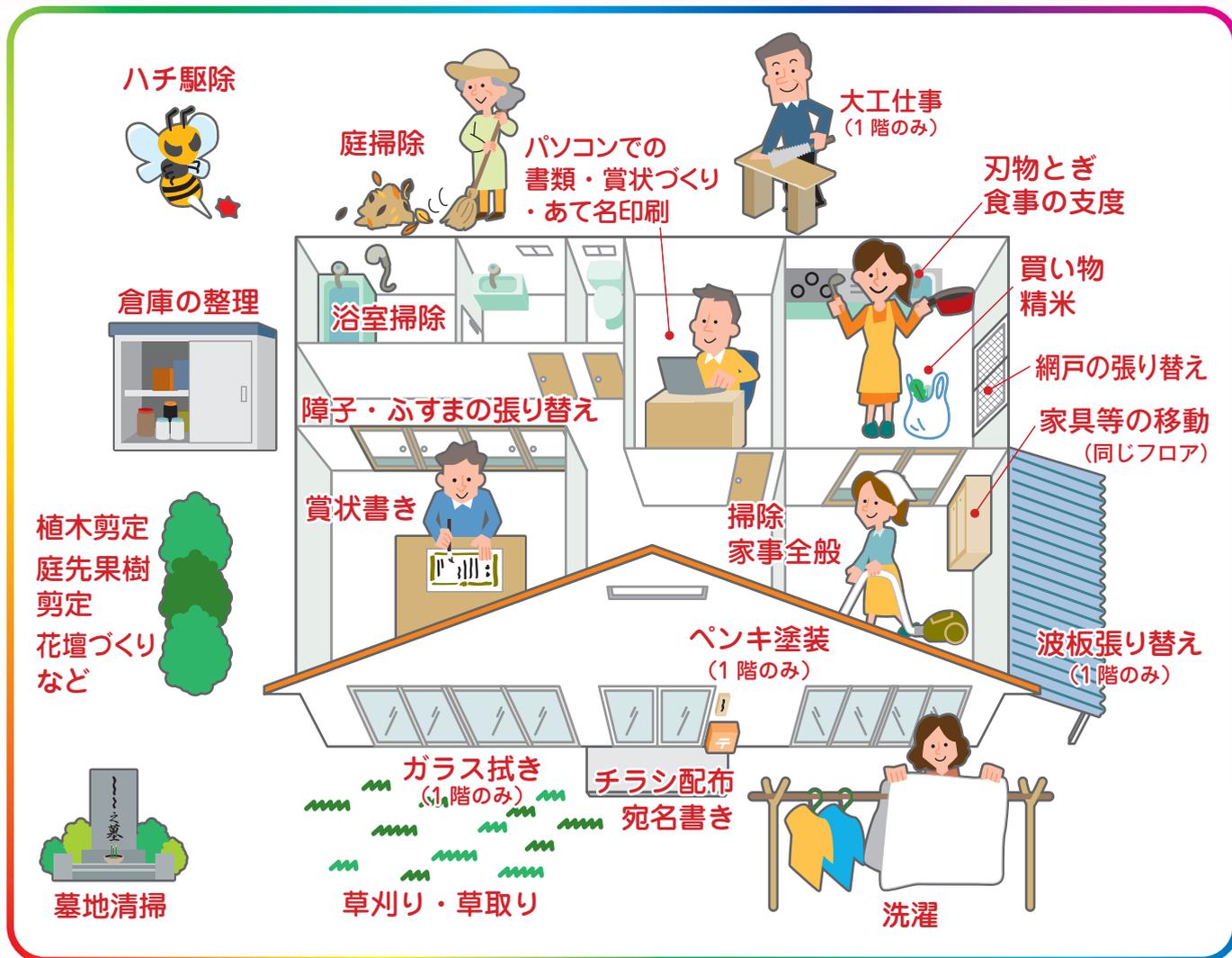
いろいろなことがあり、まさかのま坂はあるものだ、と痛感した一年間でした。令和4年もスタートしました。今年もま坂があるのでは、と意思いつつも、たとえくだり坂になっても、元気で上り坂に向けて進むことを一年の目標に日々の生活が出来たらと思います。

溝口地区

溝口中学校
溝口駅周辺



シルバー人材センターは 皆様の暮らしや地域のお助け隊です



お仕事の依頼、
ご相談、入会は…

南部広域シルバー人材センター

本所

南部町法勝寺170(プラザ西伯内)
Tel 0859-66-4011

伯耆支所

伯耆町溝口688-7(溝口駅舎内)
Tel 0859-63-0222

シルバー人材センターへの入会は

- 入会説明会の受講が必要です。
- 入会説明会は毎月第3水曜日の午前9時30分から90分程度行います。
- 詳しいことは本所、伯耆支所にお訪ねください。

ホームページから見積りや お仕事の依頼ができます

遠方のお客様のご利用にも便利です。



遠方のお客様には完了時に写真を添えて報告します。

「シルバーまかせてネット」で検索